

台風第10号に関する知事メッセージ  
(第2回災害対策本部会議)

県内においては、人的被害が発生したほか、多くの地域で停電や断水、倒木による道路の通行止め、住家の損壊などの被害が発生しています。

特に県民生活にとって重要な電気・水道、道路などライフラインの復旧に早急に取り組む必要があります。

このため、本日の災害対策本部会議では、県民の安心、安全、生活を守る観点から、国や市町村、消防、警察、電気事業者など関係機関と緊密に連携し、被害状況の迅速な把握と災害応急対策に全力で取り組むよう指示したところです。

〈県民の方々へ〉

- ・ 県民の皆様におかれましては、特別警報の発表に伴い、予め避難所に避難するなど、命を守る最善の必要な行動をとっていただいたものと考えておりますが、引き続き、市町村等の発表する災害に関する情報等に注意を払いながら、土砂災害等に厳重に警戒し、安全に最大限留意した行動をとっていただくようお願いいたします。
- ・ 県内では、停電など、生活インフラの復旧に至っていない地域もあります。現在も避難所に避難されておられる方々もいらっしゃいます。
- ・ 日中は、まだまだ気温が高く熱中症のリスクが高い状況が続いております。
- ・ こまめに水分や塩分を補給するなど、熱中症対策を徹底し、体調管理に留意していただきますようお願いいたします。
- ・ これからも、台風や豪雨が発生しやすい時期が続きます。県民の皆様におかれましては、日頃から避難場所や避難経路等を確認し、災害時には早めの避難に心掛けていただくなど、備えに万全を期していただきますよう、改めてお願いいたします。

令和6年8月30日  
鹿児島県知事  
塩田 康一